

登録コード	FSB03500	開講年度	2026					
授業題目	テキスタイルデザイン特論				担当教員	丸 弘樹		
英文授業名	Advanced Textile Design				副担当			
単位数	2	講義期間	前期(後半)	曜日・時限	水曜・1時限	水曜・2時限	対象学生	先進繊維工学ユニット1年生
講義室	繊維 2 5 番講義室			授業形態	講義	備考		
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】				⇔	【授業の達成目標】		
	26FS初・繊維学							
	【専攻】基礎科学に関連する総合的な自然科学分野の普遍的基礎学力，さらにそれを発展的に応用できる能力				⇔	基礎科学に関連する総合的な自然科学分野の普遍的基礎学力，さらにそれを発展的に応用できる能力		
(2)授業の概要	テキスタイルデザインおよび周辺分野（設計，生産，評価）に関するトピックを紹介する。 初回授業時に受講生の担当回と分野を決める。受講生には、担当回で自習・調査した内容の発表をしてもらう。また、発表のフィードバックや解説を合わせて行う。							
(3)授業計画	本科目は100分授業（14回）で実施する。 0 1：テキスタイルデザインと織物・編物 0 2：織物の設計・製造 0 3：綿織物 0 4：毛織物 0 5：フィラメント織物 0 6：編物の設計・製造 0 7：よこ編 0 8：たて編 0 9：テキスタイルの染色機能加工（浸染） 1 0：テキスタイルの染色機能加工（捺染） 1 1：テキスタイルの染色機能加工（機能加工） 1 2：テキスタイルの性能と試験 1 3：テキスタイルの品質表示 1 4：テキスタイルの流通・消費							
(4)成績評価の方法	授業への参加態度(30%)、課題の取り組み状況(70%)で総合的に判断する。							
(5)成績評価の基準	自習・調査内容の資料を作成すること，および担当回で発表を行うことを合格水準（可）とする。							
(6)事前事後学習の内容	自習・調査課題および授業内の振り返りをする事。							
(7)履修上の注意	学部生の時にテキスタイルデザインI、テキスタイルデザインIIを履修してあることが望ましい。							
(8)質問,相談への対応	授業中に質疑の時間を設ける。							
(9)授業の形式								
(10)学生へのメッセージ								
【教科書】	必要に応じて授業内で紹介する。							
【参考書】								